

【労務】「中堅・中小企業等向け『デジタルガバナンス・コード』実践の手引き 2.1」が公表されました

経済産業省から、「中堅・中小企業等向け『デジタルガバナンス・コード』実践の手引き 2.1」が公表されました。今回は、本手引きの概要と、以前のバージョンの『デジタルガバナンス・コード』実践の手引き 2.0」からの変更ポイントについてご紹介します。

■中堅・中小企業向け『デジタルガバナンス・コード』実践の手引きとは

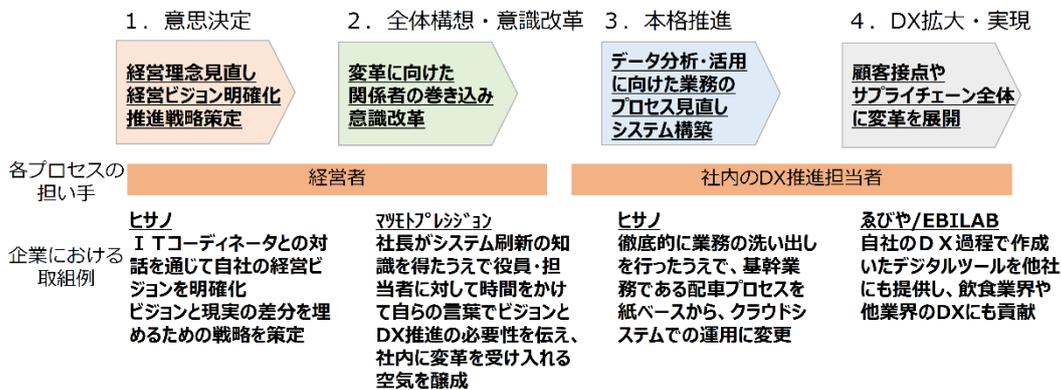
DX（デジタルトランスフォーメーション）って何？という方から、自社では何から取り組めばよいか分からないという方までに向けて、全国のDX実践企業13の事例の紹介やDXの進め方を4ステップで解説、またDX成功に向けた6つのポイントを記載しています。

<DXの進め方の4ステップ>

DXの進め方

- 中堅・中小企業等がDXを進めるには、適切な**外部人材の活用**や、**経営者・DX担当者が多くの役割を果たす**と同時に、**取組の実施を通じてノウハウを蓄積しながら必要な人材の育成に取り組んでいく**ことが必要。

DX実現に向けたプロセス（仮説：中堅・中小企業等版）



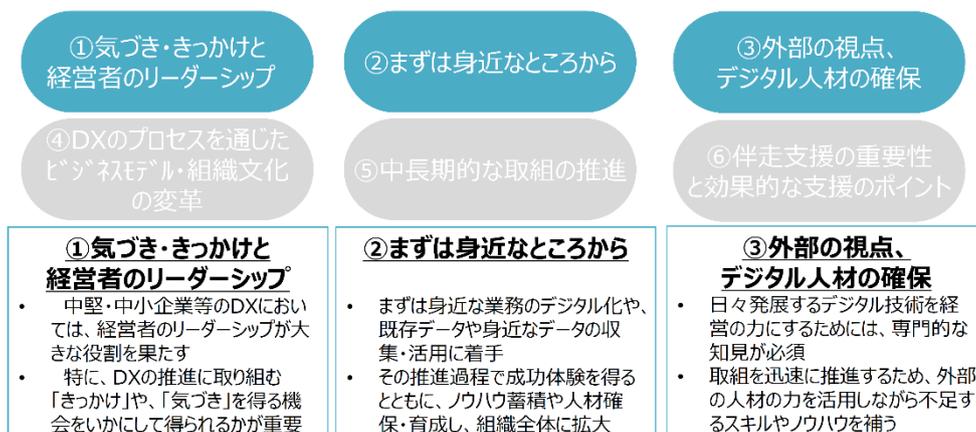
必要に応じて経営支援機関やITコーディネータ等の外部人材の活用・内部人材の育成が必要

6

<DXの成功に向けた6つのポイント>

DXの成功ポイント

- 事例調査を通じて、これらの企業に共通する6つの成功ポイントを紹介。



☆ヒサノの場合
ITコーディネータとの対話を通じて自社の経営ビジョンを明確化
☆マツパレソリューションの場合
セミナーでの出会いから、DXに取り組むことを決意

☆あびやの場合
天気や売上等の身近なデータをPCに入力することからデータ活用、また、バックオフィス業務をクラウドサービス等で省力化

☆マツパレソリューションの場合
外部人材獲得や、地域の産学官連携で外部の視点を蓄積
☆ヒサノの場合
ITコーディネータによる全社ヒアリングで業務プロセスの洗い出し

7

DXの成功ポイント

- 事例調査を通じて、これらの企業に共通する6つの成功ポイントを紹介。

①気づき・きっかけと経営者のリーダーシップ

②まずは身近なところから

③外部の視点、デジタル人材の確保

④DXのプロセスを通じたビジネスモデル・組織文化の変革

⑤中長期的な取組の推進

⑥伴走支援の重要性と効果的な支援のポイント

④DXのプロセスを通じたビジネスモデル・組織文化の変革

- データやデジタル技術の活用を進める中で、ビジネスモデルや組織の変革を進め、組織文化自体を変革に強い体質に変革を遂げていくことが重要。

☆マツトプレジジョンの場合

データによる部門間の連携により、全社で「正しいデータ」を蓄積する意識が醸成

☆あびやの場合

勘と経験に頼った商売がデータに基づく店舗運営に置き変わった

⑤中長期的な取組の推進

- クラウドサービスやAIツールの活用でたちどころにDXを実現した事例は見られなかった。
- 5年後・10年後のビジョンの実現に向けて、戦略的に投資を行いながら地道な試行錯誤に取り組む覚悟が重要。

☆ヒサノの場合

経営ビジョンの明確化により、基幹システム刷新に大胆な投資を実施できた

☆あびやの場合

試行錯誤を繰り返しながら取組を推進し、徐々にツールや業務プロセスを洗練

⑥伴走支援の重要性と効果的な支援のポイント

- 伴走支援者が外部の視点から経営者と対話を行うことで、経営者自身がパーパスや経営ビジョンを明確にし、組織や、経営者自身の自己変革力を高めていく手助けとなる。

☆ヒサノの場合

ITコーディネータとの対話を通じて、5年後のビジョンを明確化し、デジタル技術を活用した業務変革に着手

8

■『デジタルガバナンス・コード』実践の手引き 2.0』からの変更ポイント

- 事例を中心にアップデート（DX セレクション 2023 及び 2024 のグランプリ、準グランプリ企業の事例を掲載）
- 「デジタル時代の人材政策に関する検討会」や「支援機関を通じた中堅・中小企業等の DX 支援の在り方に関する検討会」の議論内容を追加・反映

＜DX セレクション 2023 企業事例（グランプリ：株式会社フジワラテクノアート）＞

さらなる成長を目指しDXを推進 経営者の葛藤と覚悟

事例1 | 株式会社フジワラテクノアート（岡山県岡山市・製造業） 【DXセレクション2023グランプリ】

- 2018年に同社のビジョン「開発ビジョン2050」を策定、そのビジョン達成のための体制強化の重要手段としてDXを位置づけ、DX推進に取り組んでいる。
- 業務プロセスと進捗の可視化による効率的な製造、工数・事務作業・ミスの削減、メンテナンス用部品の納期短縮、デジタル人材の育成等多数の成果をあげている。

何のために会社があるか
理念・存在意義

・同社は業界内でのシェアが高いが、さらなる高みを目指すために、同社のビジョンである「開発ビジョン2050」を策定、その達成のための重要手段としてDXを位置づけ、取り組んでいる。



RFIDタグを利用した在庫管理 株式会社フジワラテクノアート 提供

5～10年後に
どんな会社でありたいか

・開発ビジョン2050実現のために、「新たな価値を創造する開発」と「フルオーダーメイドのものづくりの高度化」の2つの体制強化に向けて取組みを強化。

理想と現状の差分は何か
どう解消するか

・3年間で21システム・ツールを導入して全工程が進化し、ビジョン実現に向けた新たな価値創造のための業務により時間を費やせるようになった。
・デジタル人材増加により、スピーディにDXを推進できる体制となり、DXの内製化に成功。

（※）同社は、生産管理システムパッケージを中心としたシステム全体計画を描き、パッケージをほぼノンカスタマイズで使い、業務をシステムに合わせることで業務改善を行った。

顧客目線での価値創出のため
データ・技術をどう活用するか

・協会社約120社のオンライン受発注システム導入を主導、サプライチェーン全体でのセキュリティ啓蒙もを行い、各社のDX推進の契機となった。

9

業界を取り巻く課題解決にむけて「D」を使って「X」に取り組む
事例4 | 浜松倉庫株式会社（静岡県浜松市・倉庫業）
【DXセレクション2024グランプリ】

- 物流企業を取り巻く様々な課題に対応するため、会社自体の変革をしなければ生き残れないという思いがあり、X（トランスフォーメーション）が必要と考え取り組んでいた。
- 「X」を進めるにつれて手段として「D（デジタル）」の活用も進めることとなり、2018年には社内業務のデジタル化の基幹システムとなるWMS*（倉庫管理システム）を刷新。

何のために会社があるか 理念・存在意義	5～10年後に どんな会社でありたいか	理想と現状の差分は何か どう解消するか	顧客目線での価値創出のため データ・技術をどう活用するか
<p>・物流企業を取り巻く課題に対応し企業として生き残るべくX（トランスフォーメーション）が必要と考え取り組み、手段として「D（デジタル）」の活用も進めてきた。</p> <p>※WMSを基盤にさらなる機能 及び業務的効率化への挑戦</p>  <p>浜松倉庫株式会社 提供</p>	<p>・浜松地域に事業を通じて、賑わいをもたららし、当地域に貢献する。</p> <p>・常に時代の先を見据え「変革」しながら持続可能な企業であるよう取り組んでいる。</p>	<p>・これまで「変革」のために、現場での女性採用（2005年～）や業務改革、DX認定取得（2015年～2018年）を実施。</p> <p>・2023年からは、人事制度を「変革」し労務改革・子育て応援を実施、2025年からサプライチェーン改革を行う。</p>	<p>・従来は、顧客から依頼のあったデータを提供するのみで、物流改善について提案することはできなかったが、BIツールで客先でもデータの深堀ができるようになり、打合せが活発化。</p>

(※) WMSとは「Warehouse Management System」の略で、入荷・在庫・流通加工・帳票類の発行・出荷・梱卸などを効率化し、一元的に管理するソフトウェアである。

12

- ・中堅・中小企業等向け「デジタルガバナンス・コード」実践の手引き 2.1（本体）
https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/investment/dx-chushoguidebook/dxtebikihontai2.1.pdf
- ・中堅・中小企業等向け「デジタルガバナンス・コード」実践の手引き 2.1（要約版）
https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/investment/dx-chushoguidebook/dxtebiki2.1.pdf

中堅・中小企業等のDXのモデルケースとなるような優良事例を選定する「DX セレクション 2024」として表彰されたすべての企業の取組概要資料を公開しました

- ・DX セレクション（中堅・中小企業等のDX 優良事例選定）（METI/経済産業省）
https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/investment/dx-selection/dx-selection.html

また、支援機関が中堅・中小企業等に対してDX支援を実施する際に考慮すべき事項について解説した、「DX 支援ガイド」を新たに策定しました。

- ・DX 支援ガイド:デジタル化から始める中堅・中小企業等の伴走支援アプローチ
<https://www.meti.go.jp/press/2023/03/20240327005/20240327005.html>

【関連リンク】

- ・デジタルガバナンス・コード
https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/investment/dgc/dgc.html